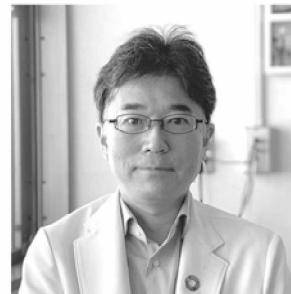


静岡済生会総合病院内科専門研修プログラム (静岡済生会総合病院)

1 はじめに

静岡済生会総合病院は静岡駅の南側、静岡市駿河区にある総合病院です。内科の専門診療科は脳神経、呼吸器、循環器、不整脈、消化器、腎臓、血液、内分泌代謝があります。主に静岡市内にある連携施設では、当院とは異なる環境で、内科疾患の学習を深めることができます。大学病院の臨床を経験したいと希望される場合、医局への入局とは別に、名古屋市立大学病院での研修も可能です。



内科医は自分の専門分野だけでなく、感染症、悪性腫瘍、心血管疾患、栄養障害、高齢者医療など、常に横断的な視点で診療に臨む必要があります。専攻医としての3年間は、各診療科の指導医や上級医がこれらの問題に対しどう対応しているのかを直接学ぶことができるよい機会です。また、この期間に出会う先輩内科医の多様な“考え方と学び方”は将来にわたり内科医としての成長を支えるものになるでしょう。専攻医期間中に、臨床の第一線で活躍している当院および連携施設の教育熱心な指導医と上級医から多くのことを吸収していただきたいと思います。

”J-OSLERは大変”という印象を持たれている方も多いかもかもしれませんが、本プログラムでは1人の専攻医に対し十分な症例数があり、症例の登録についてもサポートする体制があります。

内科医のスタート地点として、是非本プログラムにご参加ください。

プログラム統括責任者 静岡済生会総合病院 副院長兼臨床研修センター長 戸川 証

2 目的

1) 高い倫理観を持ち、2) 最新の標準的医療を実践し、3) 安全な医療を心がけ、4) プロフェッショナリズムに基づく患者中心の医療を展開することが内科専門医には求められています。そのためには、全人的な医療を実践するための知識、技能を修得し、患者および家族、医療を支える院内外の様々な職種に携わる人々と円滑なコミュニケーションがはかれるような能力を培うことを目標とします。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設：静岡済生会総合病院

(2) 専門研修連携施設：静岡市立静岡病院

静岡県立総合病院

JA 静岡厚生連 静岡厚生病院

静岡てんかん・神経医療センター

名古屋市立大学病院

大阪府済生会茨木病院

平戸市民病院（特別連携）

4 専攻医受入数：3名

5 研修期間：3年

6 研修計画（例）

	1年目	2年目		3年目
I	基幹施設	連携施設	連携施設	基幹施設
	各科ローテート	各科ローテート	各科ローテート	専門領域中心
II	基幹施設	連携施設		連携施設 基幹施設
	各科ローテート	各科ローテート		専門領域中心
III	基幹施設	連携施設		基幹施設
	各科ローテート	各科ローテート		各科ローテート
IV	基幹施設	連携施設		基幹施設
	各科ローテート	専門領域中心		専門領域中心
V	連携施設	連携施設		基幹施設
	各科ローテート	専門領域中心		専門領域中心

*経験症例が十分であれば、コースの変更（例：ⅢからⅡなど）も可能です。

*各科ローテート中にも、不足している分野の症例について、主治医となり経験することができます。

名古屋市立大学で3ヶ月以内の専門領域を中心とした研修を行うことも可能です。

*本プログラムの募集人数は少ないため、経験症例数および2施設以上での研修という条件を満たせば、専攻医の希望を考慮し、ローテート施設、期間、内容を柔軟に変更することが可能です。

7 問い合わせ先：静岡済生会総合病院

（住所）〒422-8527 静岡市駿河区小鹿 1-1-1

（HP）<https://shizuoka-saiseikai.jp/>

○プログラム統括責任者 副院長兼臨床研修センター長 戸川 証

（E-mail）a153494@siz.saiseikai.or.jp

○事務担当 臨床研修センター

（E-mail）jinji@siz.saiseikai.or.jp